

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム あおいうみ

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 09 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	利用者の重度化が進む中で、介護サービスの質を維持しながら、利用者の健康状態を管理するための職員間の体制と、主治医を含めた関係者で、方針の共有を図っていく。	ターミナルケアの指針を作成し、ホームで支援出来ること、出来ないことを明示し、利用者や家族に理解してもらう努力をしていく。また、利用者の重度化に合わせ、家族と常に連携し、意向を聴き、方針を共有していく。	12ヶ月
2		均一な家族との関係強化を目指す	家族は、定期的に面会に来られる方や、仕事の関係や、遠方で、なかなか利用者に会いに来れない方等、様々であるが、利用者の近況報告や、健康状態などを、その都度連絡し、今以上の信頼関係を築っていく。	気軽に提出できる家族アンケートや、家族だけで、共通の悩みや心配事を、話し合える家族会を開催し、家族間の信頼関係を築き、利用者、ホーム、家族の関係強化を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。